

プレゼンテーション・シート作成問題

令和6年施行 職員採用試験

指示があるまで開いてはいけません。

注 意

1. 問題と解答用紙は別になっています。必ず解答用紙に解答してください。
2. 問題は**1題**です。
3. 解答時間は**1時間30分**です。
4. 解答用紙は**1枚**です。
5. 解答用紙の**右上**の所定欄に試験区分（ICT（新方式））、受験番号、氏名及びフリガナを記入してください。所定欄以外に、受験番号、氏名、フリガナ、学校名、勤務先名及び詳細な経歴など個人が特定できるような事柄を記載した場合は採点されません。
6. プレゼンテーション・シートは、**第2次試験**で5分間のプレゼンテーションに使用する前提で作成してください。
7. 使用できる筆記用具等は、**鉛筆**又は**シャープペンシル**、**プラスチック消しゴム**、**鉛筆削り**です。
8. プレゼンテーション・シートは、日本語で作成してください。**日本語でないものは採点されません**。ただし、固有名詞や専門用語などは、必要に応じて、英単語等を使用しても構いません。
9. 解答は太線枠の内側に記載し、太線枠外や裏面には一切記載しないでください。**太線枠の外側及び裏面に記載した分は採点されません**。
10. 下書き等は、この冊子の余白を利用してください。
11. この冊子は持ち帰ることができますが、**解答用紙は絶対に持ち帰らない**でください。
12. 係員による試験開始の指示の後、**乱丁・落丁等がないことを確認した上で**、解答を始めてください。

問 題

次の資料1～4は、自治体のDX推進に関する取組状況又は取組方針の一部を示したものである。これらの資料を見て、組織や自治体の枠を超え、新たな発想でオール東京のDX推進を実現するために、今後、都は区市町村をはじめとした多様な主体を巻き込みながらどのように取り組んでいくべきか、デジタル技術やデータを活用する視点からプレゼンテーション・シートを作成せよ。

作成に当たっては、東京都職員として職場の上司に5分間でプレゼンテーションすることを想定して、あなたが考える表題を記載し、重要な課題、解決に向けた具体的な取組、期待する効果などについて要点をまとめること。なお、図を用いるなど表現方法は問わない。

資料 1

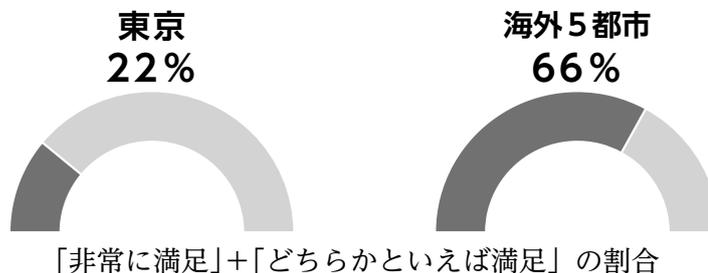
※ この部分は、著作権の関係により、掲載できません。

出典：総務省「自治体DX・情報化推進概要～令和4年度地方公共団体における行政情報化の推進状況調査の取りまとめ結果～」(令和5年4月)より作成

資料 2

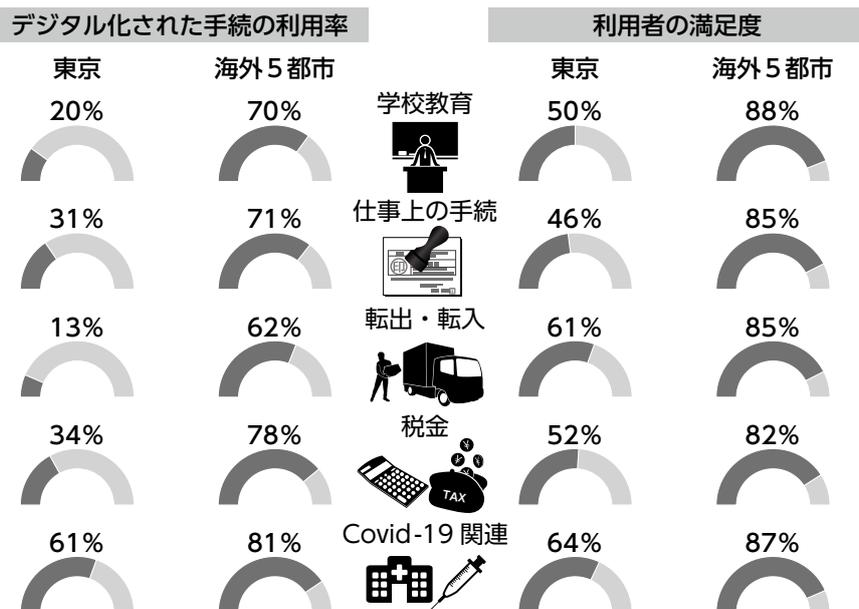
行政手続のデジタル化に関する都民の満足度調査

行政手続利用者全体のデジタル化に関する満足度



※ デジタル化されていない行政手続の利用者等を含む

デジタル化された行政手続の利用率・満足度



※ 調査対象：東京、ニューヨーク、ロンドン、パリ、シンガポール、ソウル在住の10代～70代
(各都市500名)

※ 調査期間：2023年12月18日～12月28日

出典：東京都「シン・トセイ 4 都政の構造改革QOSアップグレード戦略 version up 2024」
(令和6年1月)より作成

資料3

※ この部分は、著作権の関係により、掲載できません。

出典：総務省「自治体デジタル・トランスフォーメーション（DX）推進計画【第2.0版】」
（令和4年9月2日）より作成

資料 4

※ この部分は、著作権の関係により、掲載できません。

出典：総務省「自治体DX・情報化推進概要～令和4年度地方公共団体における行政情報化の推進状況調査の取りまとめ結果～」(令和5年4月)より作成